



# 岩沼市議会議員

## きくち忍 ニュースレター(活動報告)

(菊地忍)

No.15 2021/4

～ コロナウイルス感染拡大の中で ～  
コロナウイルス感染拡大の為、活動報告書の配布も自粛しておりました。まだ収束までは至っておりませんが、日々の活動報告と議会での一般質問の報告を致します。



### 2月定例会 一般質問

#### 1 マイナンバーカードの普及に向けた取組について

デジタル社会へのパスポートとも言われているマイナンバーカードの普及促進に向けて提言を行いました。

Q：国全体としては1月末現在で25.1%(4人に1人)の交付状況だが、岩沼市は21.7%とのことですが今後の普及に向けた対策と目標を伺う。

A：令和4年3月末には約7割、令和5年3月末までにはほとんどの住民がカードを保有していることを目標としている。

#### 2 保健事業と介護予防事業の一体的な取組について

高齢化社会に備えて、少しでも健康寿命を伸ばして医療費を抑える事が急務である。その対策の一つとして今まで別々の制度の元で取組んで来た「保険事業」と「介護予防事業」そして「後期高齢者保険事業」これらを一体的に取組み健康寿命の延伸に努めていくことが必要な時代です。

Q：この一体的な取組を、岩沼市を含め県内で6つの市町が令和2年度に先行して実施したが、この取組でどのような成果があったのか。そしてどのような課題が見えて来たのか伺う。

A：後期高齢者検診の受診率が3割に満たないことがわかった。今後、対策を検討して行きたい。

#### 3 都市計画道路朝日竹の里線の整備について

朝日竹の里線の完成は、長年の念願でもあり工事の進捗を踏まえ整備状況を伺います。

Q1：工事の最終完了目標はいつか。

A1：第2工区に関しては令和3年度を目標に、第3工区に関しては令和7年度を目標にしております。

Q2：この地域は軟弱な地盤が多く、また冠水被害の非常に多い地域です。これらの状況をしっかり把握し対策をどのように考えているのか伺う。

A2：下水道の整備を進め、志賀沢川の整備を引き続き県に要望していきます。

議会での様子を映像でご覧になれます。

[https://iwanuma-city.stream.jfit.co.jp/?tpl=play\\_vod&inquiry\\_id=211](https://iwanuma-city.stream.jfit.co.jp/?tpl=play_vod&inquiry_id=211)



# 日々の活動報告

## <2期目 議会での役職>

- ・総務常任委員会 委員長
  - ・議会広報特別委員会 委員長
  - ・宮城県後期高齢者医療広域連合議会（県央会会長）  
（同広域連合の議員定数は35名となっており、  
県内の各市町村からそれぞれ1名を選任）
  - ・亘理地区行政事務組合議会  
（同組合の議員定数は12名となっており、  
亘理町、山元町、岩沼市からそれぞれ4名を選任）
- 上記の役職に選任させて頂きました

引き続き奮闘してまいります。



岩沼市はデジタル専門人材を民間から採用してデジタル化を大きく推進する事になりました。これまで議会の中でもずっと言い続けてきました「民間の活力と技術をこれからの地方行政には必要な時代です。」 少しづつ形になって来ました。

### デジタル化推進室 4月新設 岩沼市

岩沼市の菊地啓夫市長は12日の定例記者会見で、9月のデジタル庁創設をにらみ、庁内に「デジタル化推進室」を4月から設置する方針を発表した。

国が住民記録や税、社会保障など自治体の主要17業務のシステムについて仕

を統一する方針を示したことを挙げ「デジタル庁創設に先駆け、準備を進めたい」と述べた。

新型コロナウイルスのワクチン接種については、集団接種と個別接種を併用する方向で検討していることを明らかにした。「具体的

にまだ決まっていないが、医師会と協議を進めており、前向きに検討してもらっている」と説明した。

市は16日開会の市議会2月定例会に、新型コロナのワクチン接種体制確保事業関連4919万円などを盛り込んだ総額10億2503万円追加の2020年度一般会計補正予算案を提出する。

行政機能を維持するために、今すべきこと

自治体の業務システムはデジタル化に向け、準備は進んでいる。2022年度から2025年度までの期間で業務システムへの移行を完了させた自治体の割合は約3割に達している。このことにおける市の考えと方針について伺う。

政策企画課長 市として5年度作業計画を正確に把握し、業務システム標準化の動きの本格的な導入に備え方針を整理していきたいと考えます。

デジタル専門人材の受入

業務システムの統一を図るため、デジタル専門人材の受入を促進し、デジタル専門人材の活用を推進する方針を整理したいと考えます。

政策企画課長 業務システムの標準化だけでなく市内のICT導入の推進を促すデジタルトランスフォーメーション(DX)の推進策を推進するために専門人材の活用を促進したいと考えます。

デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進策を推進するために専門人材の活用を促進したいと考えます。

デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進策を推進するために専門人材の活用を促進したいと考えます。

## 二刀流 行政に民間の風を！

これからの地域交通のあり方を模索し実証実験！  
自動運転を見据えEV小型バスを地域内で運行させ  
アプリでバスの位置を確認したり乗車予約をしたり。  
技術はもうここまで来ています。



[https://sendai-inc.com/lab/x-tech\\_6/](https://sendai-inc.com/lab/x-tech_6/)



## <Web会議 フル活用>

働き方改革やコロナウイルス対策という現状の中Web会議システムをフル活用。



Mail : [rrshinobu@yahoo.co.jp](mailto:rrshinobu@yahoo.co.jp)

携帯 : 090-4049-5209

日記 : <https://ameblo.jp/rrshinobu>

YouTube : <https://www.youtube.com/user/rrshinobu40>

